

# 犬アレルギー性皮膚炎治療は、 シクロキャップ®

動物用医薬品 要指示 指定

## 劇 シクロキャップ® 25/50

シクロスポリン製剤

50カプセル (10PTP×5シート)



### 【効能・効果】

犬：難治性のアレルギー性皮膚炎における症状の緩和

### 【用法・用量】

1日1回体重1kg当りシクロスポリン5mgを基準量として、下記の量を4週間連続経口投与する。  
なお、本剤は食餌から2時間以上あけて空腹時に投与し、投与後2時間は食餌を与えないこと。  
投与開始4週間以降に臨床症状の改善が認められた場合には、症状に応じて投与間隔を隔日または週2回に漸減することができる。但し、投与期間は8週間を超えないこと。

### ① 選べる規格

動物の体重に合わせて処方できます。

### ② 飲みやすい小型カプセル

動物の嫌がる臭いを抑えたソフトカプセルです。  
カプセルを小さくし飲みやすくしました。

### ③ 安全・安心できる日本製

国内製造にこだわり、高品質をイメージしました。  
コンパクトなパッケージと衛生的なPTPシートが特長です。



### …野生動物と共存できる社会を目指して…

◆シクロキャップの売上の一部は、ケナガネズミ保護支援金として活用します◆

ケナガネズミは、沖縄本島、徳之島、奄美大島だけに生息する固有種で、絶滅が危惧されており、国の天然記念物にも指定されています。  
日本最大のネズミで、背中の中ほどから先端まで白いのが特長です。



# 動物アレルギー性疾患国際委員会 (International Committee on Allergic Diseases of Animals : ICADA) による 犬アトピー性皮膚炎の診断 & 治療ガイドライン2015

監修：村山 信雄 Nobuo Murayama, 獣医師 博士(獣医学), アジア獣医皮膚科専門医

Hensel P, et al. *BMC Vet Res.* 2015

Olivry T, et al. *BMC Vet Res.* 2015

## 犬アトピー性皮膚炎の診断ガイドライン

### STEP 1.

#### 犬アトピー性皮膚炎と症状が類似する皮膚疾患を除外

- 1) ノミの除外
- 2) ノミ以外の外部寄生虫 (疥癬、ニキビダニ (毛包虫) 症、ツメダニ症、シラミ症、ミミダニ症など) の除外
- 3) ブドウ球菌/マラセチア感染症の除外
- 4) 食物有害反応の除外

### STEP 2.

#### 病歴や臨床症状の解釈へ「Favrotの診断基準 (右表)」の適応

Favrotの診断基準を5項目満たした場合、犬アトピー性皮膚炎と他の掻痒症を鑑別する感度は77.2%、特異度は83%とされている

### STEP 3.

#### アレルギー特異的血清IgE検査/皮内反応試験

犬アトピー性皮膚炎の診断における補助的な役目を担う検査

### Favrotの診断基準

1	3歳以下で発症
2	主に室内飼育
3	痒みが発疹に先行
4	前肢に病変
5	耳介に病変
6	耳輪に病変 (-)
7	腰背部に病変 (-)

Favrot C, et al. *Vet Dermatol.* 2010

## 犬アトピー性皮膚炎の治療ガイドライン

急性悪性期	局所病変	外用ステロイド
	広範囲・重症	経口ステロイド、オクラシチニブ
慢性期	局所病変	外用ステロイド、外用タクロリムス
	広範囲・重症	経口ステロイド、 <b>経口シクロスポリン※</b> 、組換え犬インターフェロンγ製剤、オクラシチニブ
	ステロイドの減薬	抗ヒスタミン薬、必須脂肪酸製剤、漢方薬
	症状の再発予防	アレルギー特異的減感作療法、外用ステロイド剤 (アンテドラッグ型)

※ジェネリック経口シクロスポリンの有効性が認められている (Equoral)